

## 平成30年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	議会事務局
部(局)長名	宮田 丈

### 【基本姿勢】

地方分権の進展に伴い、二元代表制の一翼を担う地方議会は、地方公共団体の基本事項を決定（議決）する団体意思の決定機能や、執行機関を監視・評価する機能をより発揮していくことが求められています。

本市議会においても、今日の議会改革の流れを受けて、政策づくりへの関与、市会議案の立案など政策立案機能の一層の強化へと向かっています。

このような中で、議会事務局は、本市議会が市民により開かれた議論の場となるように、議員活動と議会運営への支援を積極的に行うとともに、選挙権年齢の引下げを受け、若者世代の政治や選挙への関心を高めるための取組を実施します。

### 【達成度について】

- A：達成 （設定した目標を達成することができた。）  
 B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）  
 C：未達成 （目標達成に向け取り組んだものの、目標達成には至らなかった。）

### 【重点課題】

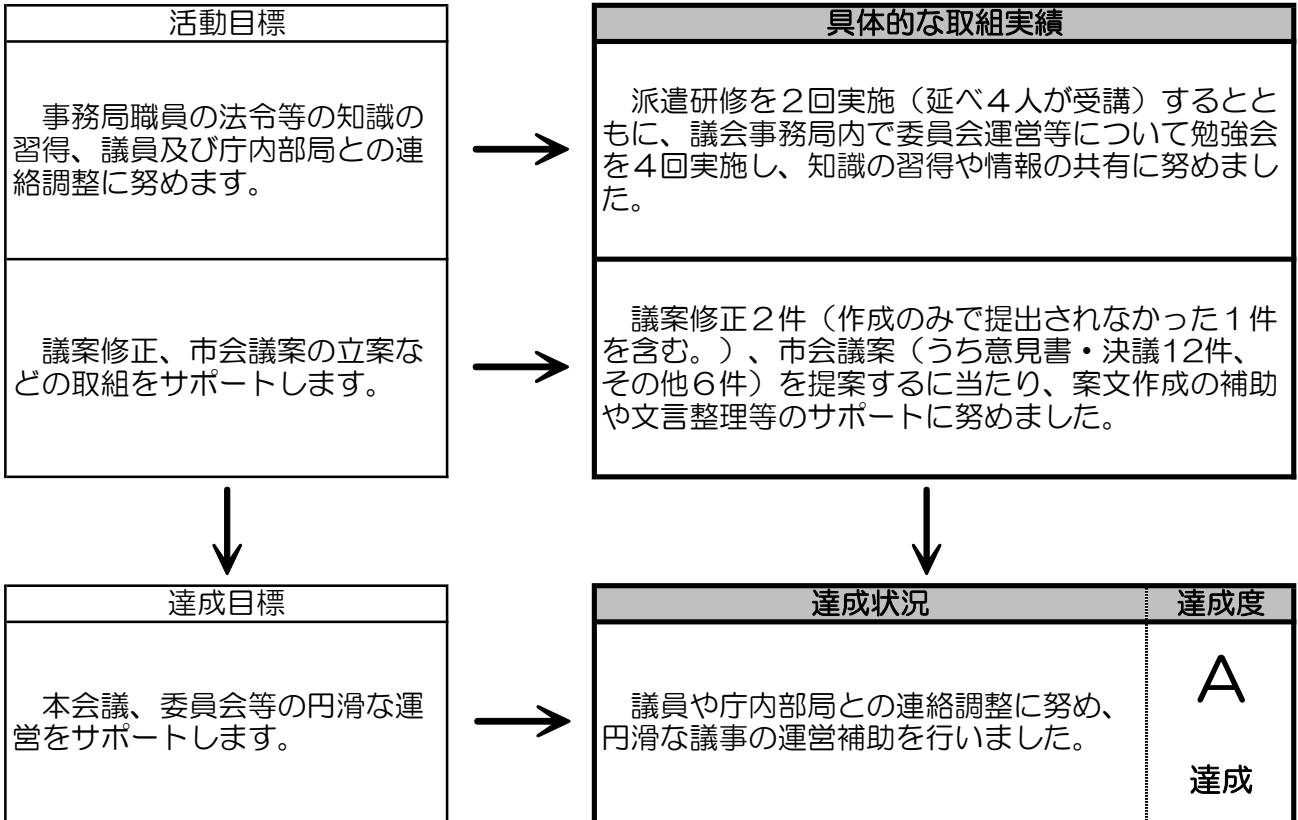
	重点課題	平成30年度 達成状況
1	円滑な議事の運営補助	A
2	議会広報の充実	A
3	政務活動費の適正支出の堅持	A

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 1	円滑な議事の運営補助
--------	------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	本会議、委員会等が円滑に運営できるよう、事務局職員の事務遂行能力の向上を図り、的確なサポートができるように努めます。
---------------------	--



総合評価・総括
<p>平成30年度においても、議案修正案や、条例及び意見書・決議等に係る市会議案の立案に対して的確なサポートを行いました。</p> <p>また、平成29年度に導入された予算常任委員会及び決算常任委員会について、各分科会の正副委員長や総括質疑予定者に対して留意点の確認を毎回行うなど、円滑な運営のための的確なサポートを行いました。</p> <p>そのほか、議案書や議員要求資料等のデータ化を推進し、平成29年度に導入されたクラウド型議会文書共有システムに掲載することで、審議等において資料等を効果的に活用できるようにしました。</p> <p>今後も、事務局職員の事務遂行能力の向上を図り、本会議、委員会等の運営等の課題解決に向けて、継続して取り組む必要があります。</p>

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 2	議会広報の充実
--------	---------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民に開かれた、親しみやすい議会となるよう努めます。
---------------------	----------------------------

活動目標
分かりやすい情報発信に努めます。

具体的な取組実績
平成29年度に引き続き、カラー化によりレイアウト変更をした市議会だよりについて、役員改選号や新年号を読みやすい紙面となるように紙面構成などに変更を加えました。そのほか、市議会ホームページについて、トップページや市議会のインターネット中継の画面を、スマートフォンなどの携帯端末にも対応できるようにしました。

達成目標
市民の満足度を高めます。

達成状況	達成度
市議会に関し、市民への周知を図るための主要な情報発信ツールである市議会だよりや市議会ホームページについて、より見やすく、より見ていただけることを重視して取り組んだことで、市民にとって分かりやすく、関心を持っていただけるような広報活動を行うことができました。	A  達成

<b>総合評価・総括</b>
<p>市議会に関し、より多くの市民に知っていただき、関心を持っていただくため、主要な情報発信ツールである市議会だよりや市議会ホームページについて、より見やすく、より見ていただくことを主眼に置いた取組に努めました。</p> <p>市議会だよりでは、平成29年度に行ったレイアウト変更等を定例会号にならって役員改選号や新年号でも行い、また、市議会ホームページでは、トップページや市議会のインターネット中継の画面を、昨今のスマートフォン等の携帯端末の普及を受け、それらにも対応できるようにしました。</p> <p>本重点課題である「議会広報の充実」については、より一層、市民に開かれた、親しみやすい議会とするために非常に重要であることから、今後も市民ニーズやその時々状況を捉え、議会広報委員会委員（議員）主体で恒常的かつ継続的に取り組めるようサポートに努めます。</p>

部(局)名	議会事務局
-------	-------

重点課題 3	政務活動費の適正支出の堅持
--------	---------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	より質の高い議会活動に向けた政務活動費の活用が図られるよう、政務活動費の適正な支出を堅持します。
---------------------	--

活動目標		具体的な取組実績
検査事務の徹底に努めます。	→	担当者各自で政務活動費についての知識を高めるとともに、職場内での情報共有を図り、検査事務の精度の向上に努めました。
透明性の確保に努めます。	→	領収書等の支出関係書類をホームページ上に公開し、透明性の確保に努めました。

達成目標		達成状況	達成度
政務活動費の適正な支出を堅持します。	→	職員の政務活動費に関する知識の向上を図り、また、支出関係書類のホームページ公開を定められた期限までに行うことで、透明性の確保に努め、適正な支出を堅持しました。	A 達成

総合評価・総括
<p>近年、政務活動費に対する市民の関心が高まり、その使途について厳しい目が向けられている中、交付目的にかなった適正支出を堅持するため、事務局における検査業務の精度の向上や支出の透明性の確保が求められています。</p> <p>検査業務の精度の向上においては、職員各自が知識を習得するとともに、他自治体における裁判例などの調査、情報共有に努め、必要に応じ市議会の各会派への助言を行いました。</p> <p>また、透明性の確保においては、年度途中の市議会の会派解散分においても支出関係書類のホームページ公開を定められた期限までに行うなど、的確な業務の遂行により目標は達成できたと考えます。</p>